

天然ゴムのファンダメンタルズ その②

楽天証券経済研究所 コモディティアナリスト

吉田 哲

楽天証券株式会社 | 2015年12月22日

前回(12月15日)のまとめ

◆天然ゴムは生活に密着した商品

- ・商品価格全般と同じような波で動いている
- ・消費の9割が自動車タイヤに(日本)

◆生産の約7割は“東南アジア”のゴム農園

- ・タイがNo1。かつてはマレーシア。
- ・年々生産量は増加傾向

◆消費地、メインは“アジア”圏

- ・中国・インドで世界の約4割を消費

今日のポイント

- ◆天然ゴムはゴムの木の樹液を固めて作った“農作物”。今や工業品と化し戦略物資に。
- ◆東南アジアの気候の変化が生む、天然ゴムの“減産期”の月間生産量は年間最大月比約30%減少。(2015年実績2014年比)
- ◆消費面、中国・インド以外に、生産国の消費動向にも注目。

天然ゴムの特徴・用途

- 弾性を持つ、高強度、抗摩耗性、耐寒性など、バランスがとれている。
- 薬品や熱に強くない。
農産物由来のため天候等に左右される。
- [用途]
自動車・産業用トラクターのタイヤ
履き物、ホース、ベルト
輪ゴム等の一般及び工業用品

東南アジアの中でもタイ南部、マレーシア インドネシアが中心



出所:東京商品取引所ウェブサイトより

“農産物”の天然ゴムが“工業品化”するまで

1490年代	コロンブスが、2回目の新大陸渡航ハイチ(中央アメリカ 西インド諸島)で黒いボールを発見・持ち帰る
1800年代	ブラジルで、自生しているゴムの木から樹液を採取し、衣服などの防水用途で天然ゴムが用いられていた。
1830年代	アメリカ人「チャールズ・グッドイヤー」が、硫黄でゴムが固くなることを発見した。(ゴムの用途の急拡大のきっかけ)
1870年代	イギリスが東南アジアの植民地にゴム園を作り始めた。(戦略物資としてのゴムの始まり)
1880年代	アイルランドの獣医師「ジョン・ボイド・ダンロップ」が空気入りタイヤを考案した。
1900年代	自動車の登場により急激にゴム需要が増加した(戦争もその一因)。イギリスによる東南アジアでの天然ゴム生産が急拡大した(ゴムは”黒い黄金”とも呼ばれた)

出所: 奈良功夫氏 著書「トコトンやさしいゴムの本」を参照

“農産物”としての天然ゴム

- ゴムの樹液は夜作られる。早朝がゴムの樹液の採取に適していると言われ、毎日切り目を付けて樹液を採取する。6年から7年で切り目が再生する。6年から7年程度で植樹から樹液の採取が可能となる。25年で樹液が出なくなり、植え替えが必要になる。(品種改良で効率よく採取できる木が登場している)

切れ目を入れる(タッセリング)



樹液の採取風景



ゴム農園に植えられたゴムの木

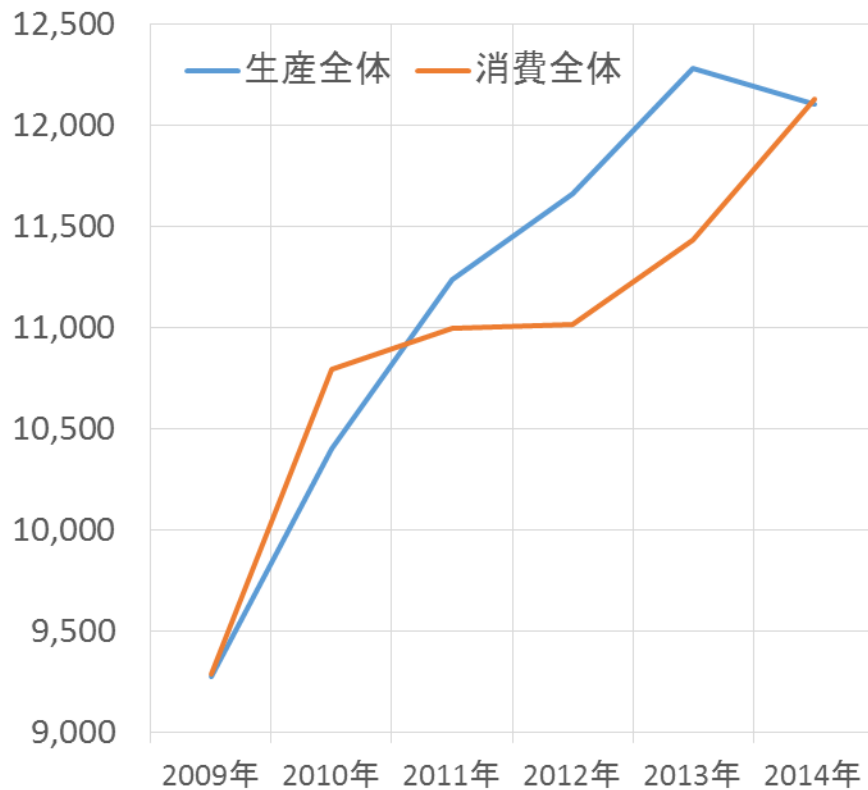


出所: 東京商品取引所発行「ゴムの基礎知識」より抜粋

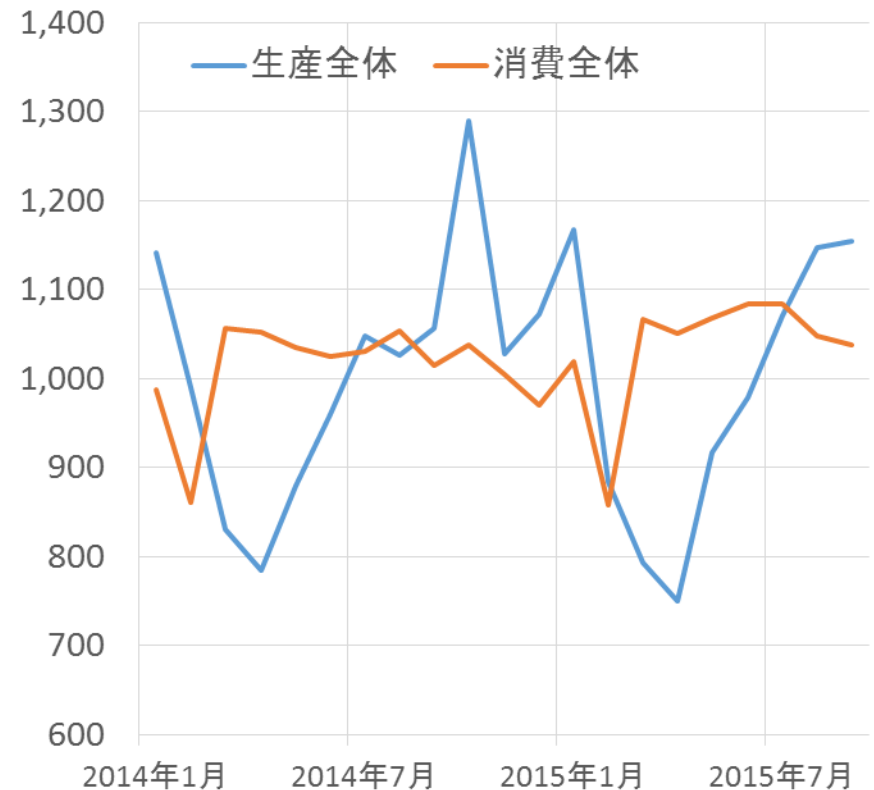
近年、生産と消費は増加傾向 2014年以降は横ばい

(単位:千トン)

2009年から2014年の年単位の推移



2014年1月から2015年9月の月単位の推移

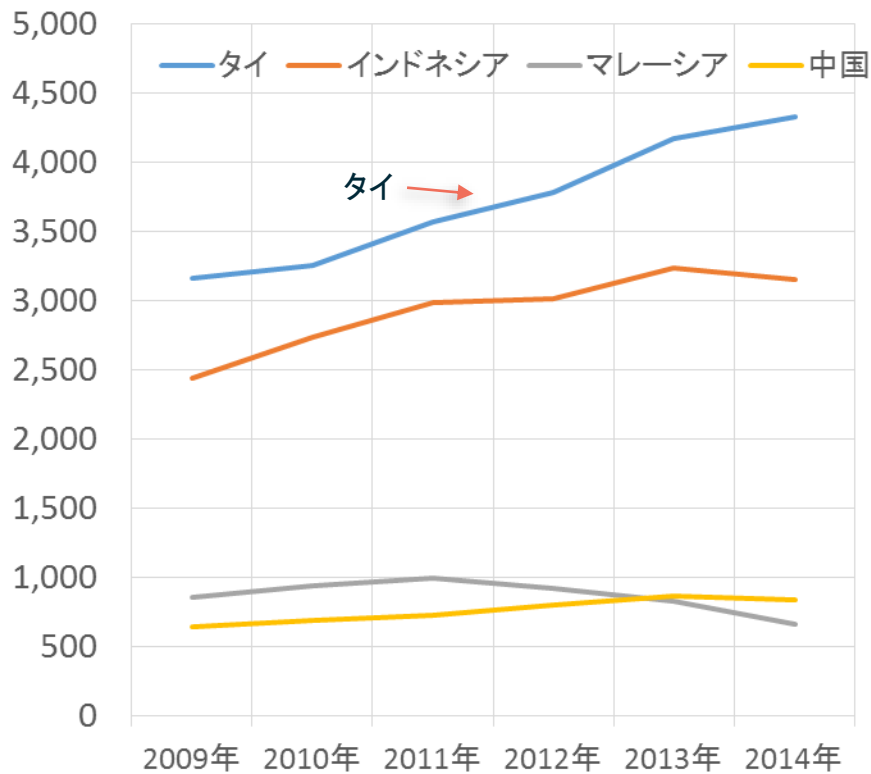


出所:IRSGのデータより楽天証券経済研究所作成

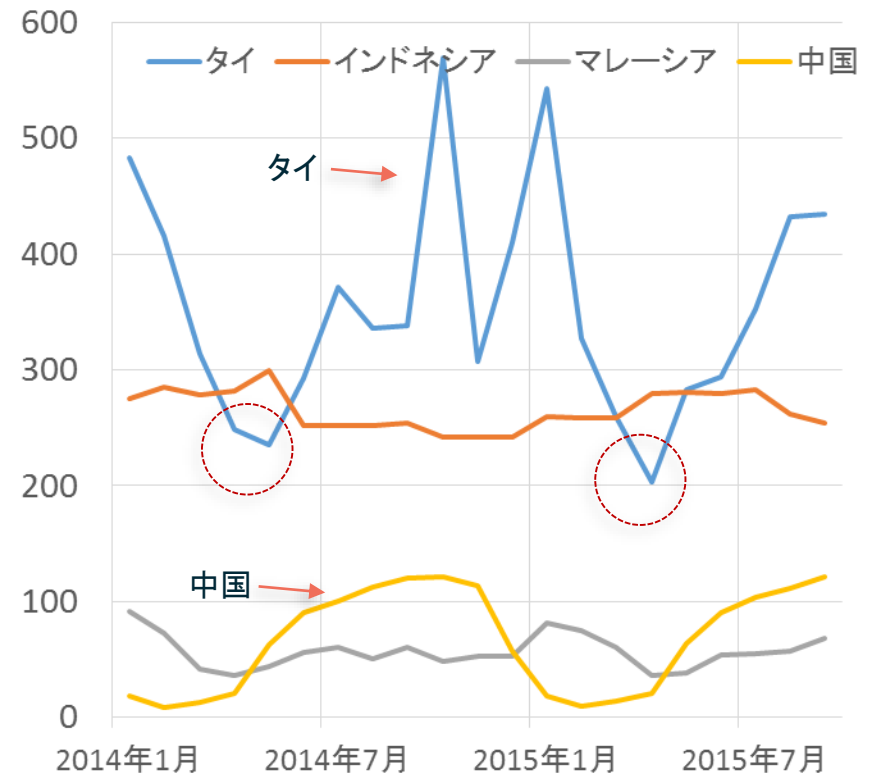
近年、タイの生産は増加傾向 2月から4月ごろに生産が落ち込む傾向

(単位:千トン)

2009年から2014年の年単位の推移



2014年1月から2015年9月の
月単位の推移

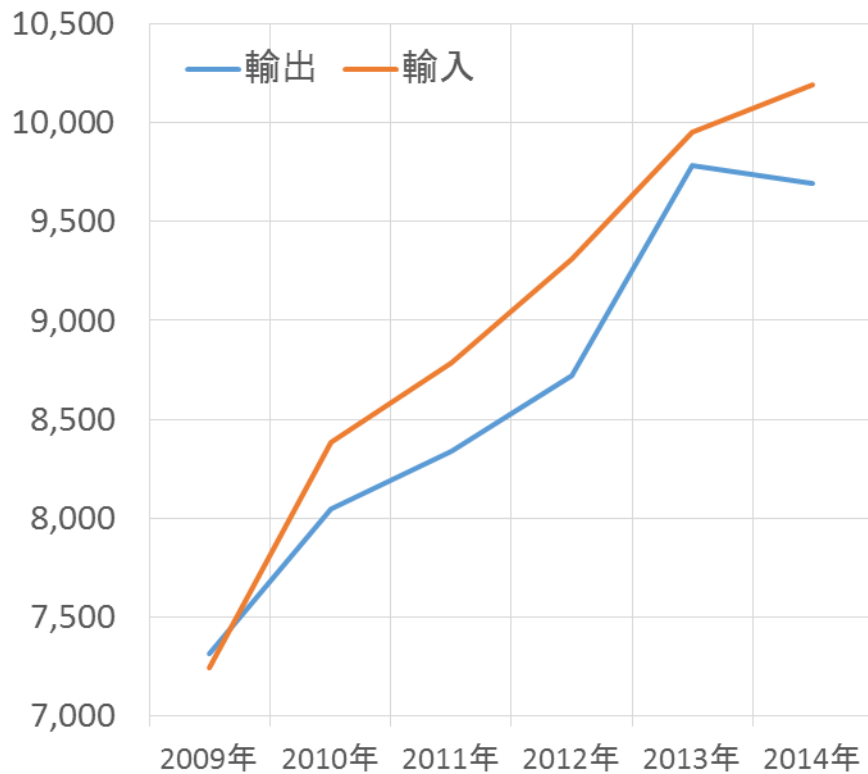


出所:IRSGのデータより楽天証券経済研究所作成

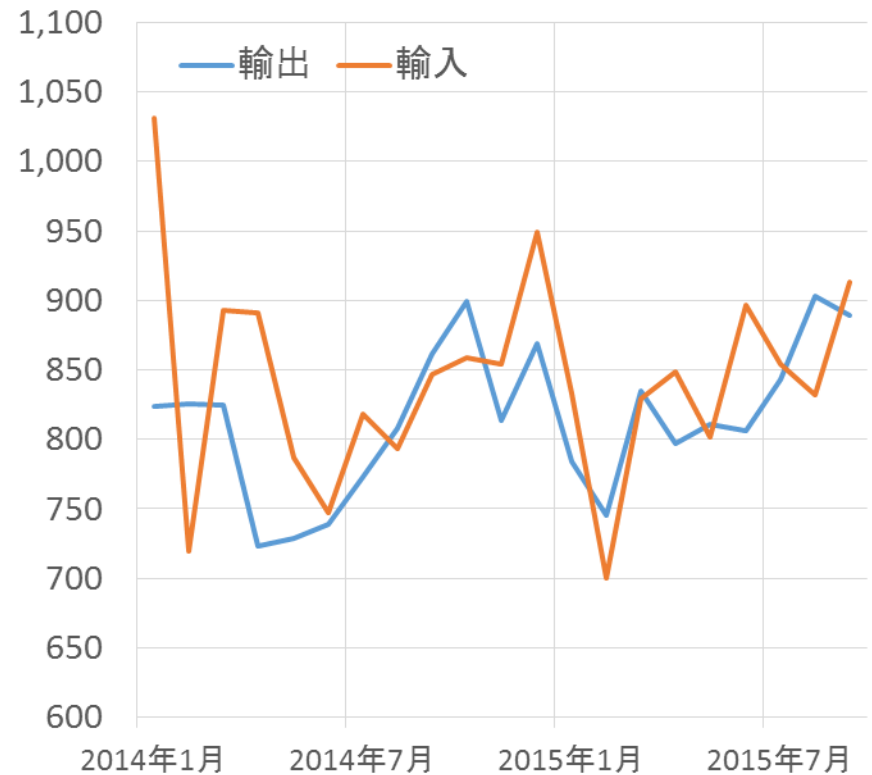
近年、輸出と輸入の関係は、輸出超過傾向 2014年以降は横ばい

(単位:千トン)

2009年から2014年の年単位の推移



2014年1月から2015年9月の
月単位の推移

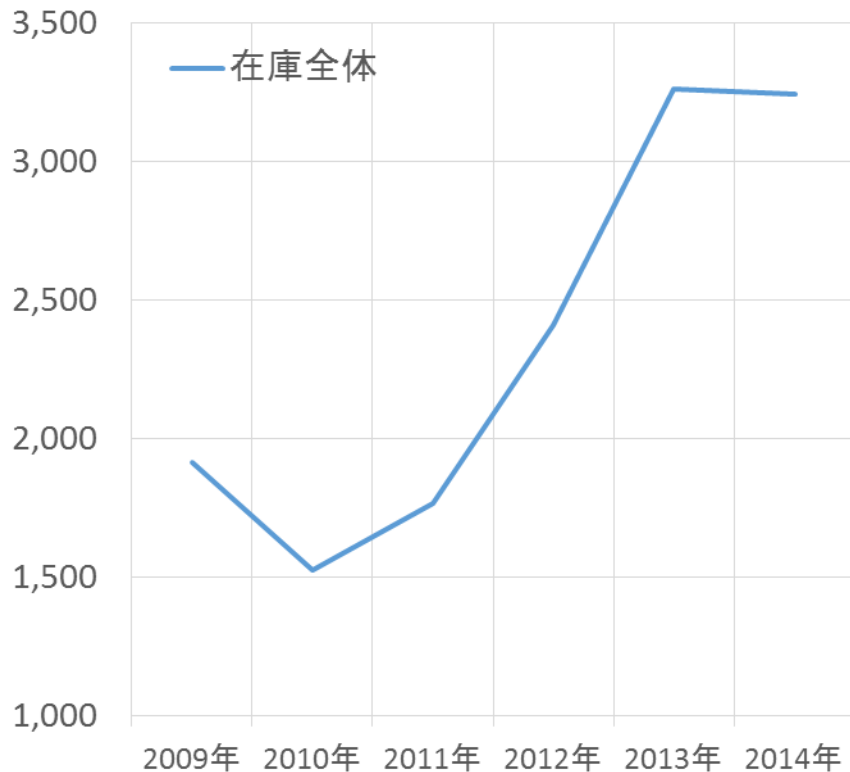


出所:IRSGのデータより楽天証券経済研究所作成

近年、世界天然ゴム在庫水準は高止まり 2014年以降はやや減少傾向

(単位:千トン)

2009年から2014年の年単位の推移



2014年1月から2015年9月の
月単位の推移

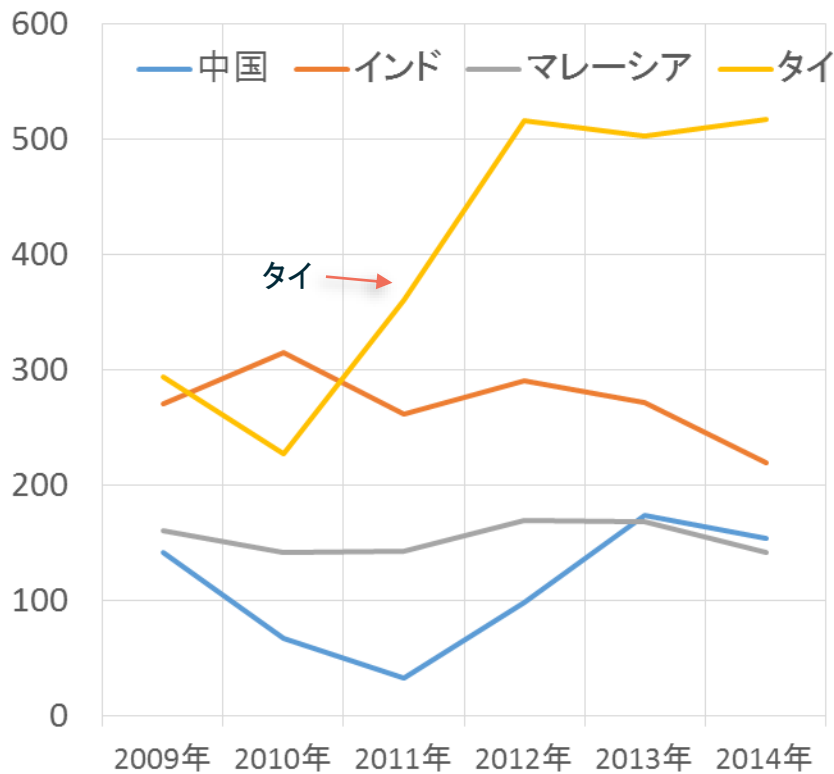


出所:IRSGのデータより楽天証券経済研究所作成

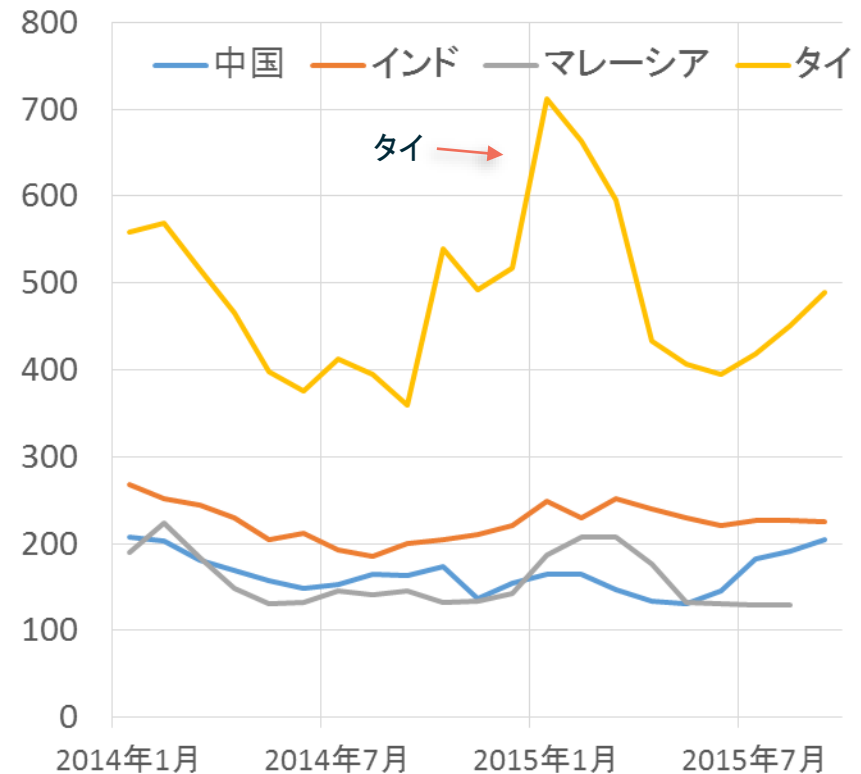
近年の天然ゴム在庫水準高止まりの一因はタイの在庫増加

(単位:千トン)

2009年から2014年の年単位の推移



2014年1月から2015年9月の月単位の推移

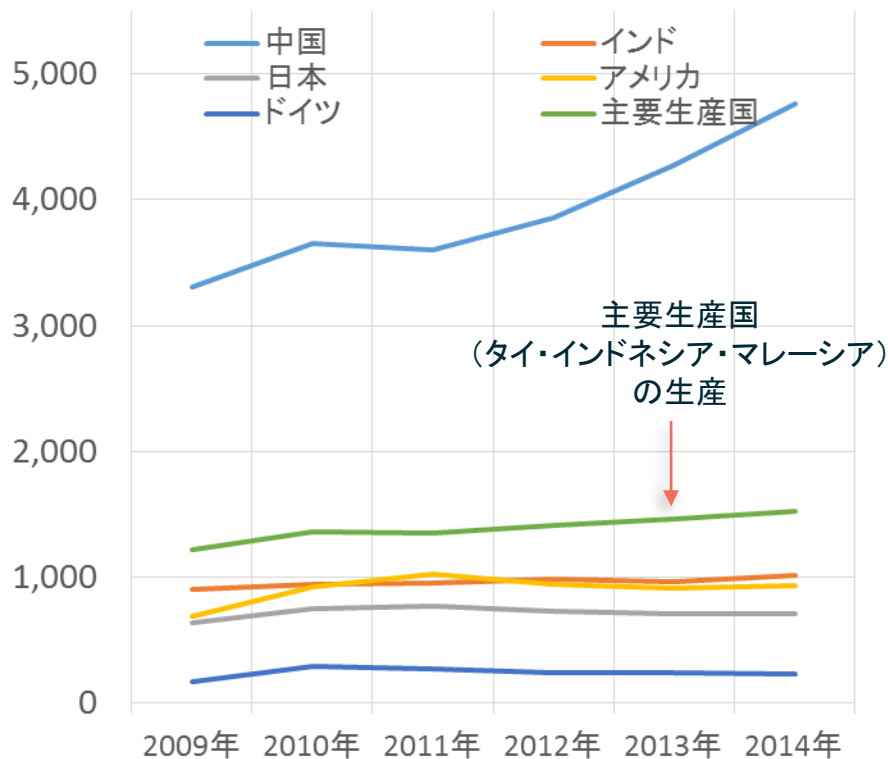


出所:IRSGのデータより楽天証券経済研究所作成

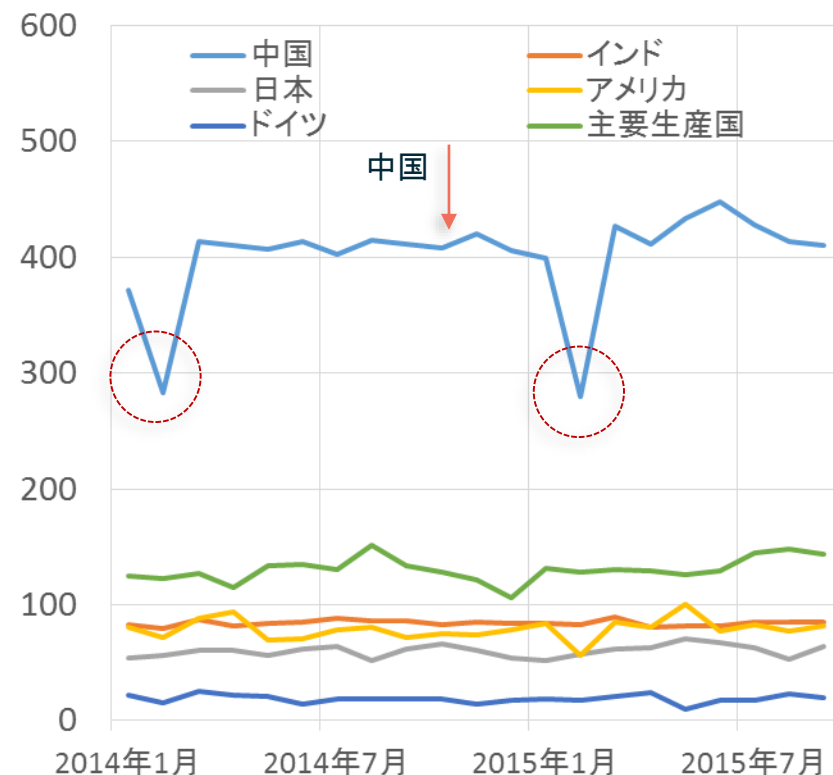
中国の“2月”の消費量は減少傾向 生産国の消費量の推移にも注意

(単位:千トン)

2009年から2014年の年単位の推移



2014年1月から2015年9月の
月単位の推移



出所:IRSGのデータより楽天証券経済研究所作成

天然ゴムの季節性

● (生産面)

タイの乾季であるおおむね2月から4月はゴムの落葉期にあたる。樹液採取量が減少し、生産量が落ち込む。(タイでは2月から春先ごろ 2015年は2月→4月で約30%超生産減 1月から3月が新芽が出る時期)

● (消費面)

主要消費国の中国における2月は、寒さおよび春節などの影響でゴムの消費が落ち込む傾向(2015年は1月→2月で約30%消費減)

今日のまとめ

- ◆天然ゴムはゴムの木の樹液を固めて作った“農作物”。今や工業品と化し戦略物資に。
 - ・タイヤなどの工業品の材料であるが、植え替えながら、ゴムの木より採取した樹液を元に生産されている。歴史は比較的浅い。
- ◆東南アジアの気候の変化が生む、天然ゴムの“減産期”の月間生産量は年間最大月比約30%減少。(2015年実績2014年比)
 - ・最大の生産国であるタイの乾季はゴムの木の“落葉期”にあたり、2月から4月ごろ樹液の採取量が減少する傾向に。
- ◆消費面、中国・インド以外に、生産国の消費動向にも注目。
 - ・2月は最大の消費国である中国の消費が鈍る傾向。タイなどの生産国の消費は、現地でタイヤなどのゴム製品の生産に関わるため重要な指標。

ご注意事項

本資料は、番組の為に作成されたものであり、有価証券の取引その他の取引の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。本資料及び資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、お客様の判断と責任において使用されるものであり、本資料及び資料にある情報の使用による結果について、当社は何らの責任を負うものではありませんのでご了解ください。

お客様よりご提示いただきました情報以外で記載しております価格、数値、金利等は概算値または予測値であり、諸情勢により変化し、実際とは異なる場合がございます。また、本資料は将来の結果をお約束するものではありません。尚、お取引を締結する際に実際に用いられる価格または数値を表すものでもございませんので、予めご了承くださいませお願い申し上げます。

商品先物取引にかかるリスクと費用等のご説明

【ドットコモディティ口座(国内商品先物取引口座)のお取引】

【国内商品先物取引にかかるリスク】

国内商品先物取引は、証拠金取引であり取引に際して預託する証拠金の額は、総取引金額に対し概ね3～20%の額であり、総取引金額と比較して少額となります。そのため、商品市場における相場の変動幅が小さくとも、大きな額の利益または損失が生じるハイリスク・ハイリターンの取引です。また、商品市場の相場の変動により損失が一定額を超えた場合に取引を継続するためには、当初に預託した証拠金に加えて、証拠金を追加して預託することが必要となる場合があります。なお、商品市場の相場が予測に反して変動した際には、損失が発生する可能性があると共に相場の変動幅によっては預託した証拠金の額を上回る損失が発生する可能性があります。お取引に際しましては契約締結前交付書面等をお読みになり、リスクや取引の仕組み等を十分にご理解いただき、ご自身の判断と責任においてお取引いただきますようお願い致します。

【国内商品先物取引にかかる費用等】

ドットコモディティ口座の国内商品先物取引の取引手数料は「一律コース」「サヤトレーダーコース」の2コースから選択することができます。

〔一律コース〕

297円(税込320円)／1枚がかかります。なお、金ミニと白金ミニの取引手数料は、56円(税込60円)／1枚がかかります。カスタマーサービスセンターのオペレーター取次ぎによる委託手数料は、通常の手数料に1,429円(税込1,543円)／1枚が追加されます。

デイトレード(※)の場合、片道1枚あたり手数料はオーバーナイト時の半額となるため、実質決済時の売買手数料は無料となります。※デイトレード:同一計算区域内で、新規建玉とその建玉の決済を行う取引

〔サヤトレーダーコース〕

サヤ取引画面からの取引手数料は、片道237円(税込255円)/枚がかかります。その他の注文については、片道709円(税込765円)/枚がかかります。なお、金ミニと白金ミニの取引手数料は、片道100円(税込108円)/枚がかかります。カスタマーサービスセンターのオペレーター取次ぎによる委託手数料は、通常の手数料に1,429円(税込1,543円)/枚が追加されます。

2015年9月12日現在

商号等:楽天証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第195号、商品先物取引業者

加入協会:日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会



<http://www.rakuten-sec.co.jp/>

金・プラチナ取引にかかるリスクと費用等のご説明

お預かりする金・銀地金は、ロンドン貴金属市場協会(LBMA)の受渡供用品銘柄として規定された純度99.50%以上の金、及び純度99.90%以上の銀地金です。プラチナ地金は、純度99.95%以上のロンドンプラチナ&パラジウム市場(LPPM)の受渡供用品銘柄として規定されたプラチナ地金です。また、金・プラチナ等の取引は、サービスを提供している「証券総合取引口座」と「ドットコモディティ口座」で商品性が異なります。

【金・プラチナ取引にかかるリスク】

金・プラチナ等の価格は、金利、通貨、経済指標、政治情勢の変化等のさまざまな要因によって変動し、損失が生じるおそれがあります。なお、金・プラチナ等の取引は、クーリング・オフの対象にはなりません。

【お取引の取消・解除について】

お客様が行った貴金属地金の売買について、お客様は成立した取引に係る売買契約の解除を請求することができません。

【金・プラチナ等の取引にかかる費用等】

〔証券総合取引口座〕

金・プラチナ等の取引手数料は、売買代金の2.5%(税込2.7%)がかかります(ただし、売付については0円)。なお、お客様の購入価格(小売価格)と売却価格(買取価格)には、価格差(売買スプレッド)があります。スプレッドは銘柄ごとに異なります。当社でご購入いただいた金・プラチナ等の引出し又は預入れを行う場合には、配送料・保険料又は鑑定料に係る実費のほか、引出料又は預入料をお支払いいただきます。また、引出料には、引出時点の貴金属の時価に係る消費税相当額が含まれます。

〔ドットコモディティ口座〕

金・プラチナ等の取引手数料は、売買代金の2.39%(税込2.58%)がかかります。年会費として、積立・購入時から1年間無料2年目以降は1,000円(税込1,080円)がかかります。なお、お客様の購入価格(小売価格)と売却価格(買取価格)には、価格差(売買スプレッド)があります。スプレッドは銘柄ごとに異なります。また、お預かりしている純金のお引き出しには、地金の購入にかかる消費税、引き出し手数料、送料がかかります。

2015年9月12日現在

商号等:楽天証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第195号、商品先物取引業者

加入協会:日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会



<http://www.rakuten-sec.co.jp/>